

天井吊り

「ハンギングチェア」を天井吊り資料をまとめました。「ハンギングチェア本体」の横幅、奥行方向、高さ、座高についてのサイズ写真でご説明いたします。「ハンギングチェア本体」の外寸法は、横幅850×奥行700×総高1200mmです。「ハンギングチェア本体」の先端に取り付いている丸いフック金具が吊下げたときの中心となります。

横幅方向では、左から425mm、右から425mmの位置にフック金具が付いています。



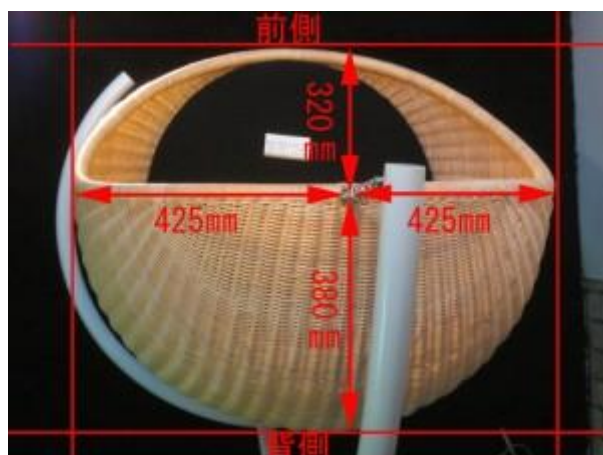
奥行き方向では、前面から320mm、後面から380mmの位置にフック金具が付いています。



フック金具は、直径40mm、中心の穴は直径20mmの輪です。



吊下げるチェアの位置を「ハンギングチェア本体」の中心に取り付いているフック金具の位置にあわせることが重要です。フック金具の位置は、横幅はちょうど「ハンギングチェア」の中心となりますので特に考慮する必要はありません。奥行き方向に関しては、奥行700mmの中心ではなく、後面に多少出っ張り気味となっています。その出っ張りを考慮してチェーンの位置を決めないと、壁面や家具に「ハンギングチェア」がぶつかってしまう事となりますのでご注意ください。



★「高さ」についてご説明いたします。

「ハンギングチェア」先端に取り付いている丸いフック金具の先端から座面までの高さが1100mmです。



天井から吊下げるチェーンの長さは、『(天井から床までのサイズ)-(1100mm)-(座高 340~400mm前後)=チェーンの長さ』となります。座高はお好みの高さに設定されれば良いと思います。また使用するチェーンの長さについては、チェーンの輪を4~6個ほど余分につけて置かれることをお勧めします。「ハンギングチェア」のフック金具とチェーンを接合する際に、チェーンの輪をずらすことによって座高の高さを上下できるからです。これって結構重要なポイントです。

★「チェーン」についてご説明いたします。

使用します『チェーン』は、何も特別なものではありません。ホームセンターなどで販売されている普通の『チェーン』です。素材は「鉄製」と「ステンレス製」がありますが、「鉄製」は錆びることが考えられますので、「ステンレス製」をお選びになられることをお勧めします。『チェーン』の線径は5mm以上のものをお選び下さい。また『チェーン』の耐加重は200kg以上のものを選んでください。



上記の条件に合う『チェーン』の価格は「鉄製」が1mあたり1,000円程度。「ステンレス製」は1mあたり1,500円程度でした。ちなみに安田屋家具店にて販売している「ハンギングチェア」+「専用スタンド」のセットに付属している『チェーン』は、線径5mm、耐加重200kgのステンレス製です。

★「吊金具」についてご説明いたします。

「ハンギングチェア」本体のみをご購入されたときも、この金具が①天所に取り付けた金具とチェーンとの接合、②ハンギングチェア本体とチェーンとの接合のために2個付属品として付いておりますのでご安心下さい。

金具はDの字型になっています。縦棒がねじ込み式になっているので取り外します。そしてU部分を『チェーン』の輪に差し込みます。そして取外しておいたネジ式の縦棒を元の位置に差し込んでから、しっかりとねじ込みます。これで接合完了。簡単です。写真での説明は専用スタンドを使用しましたが、天井からの吊下げの場合は、天井に取り付けた金具となります。



天井から実際に取り付けた様子をご覧ください。



尚、取り付け後は時々、この取付金具の縦棒のネジが緩んでいないか確かめるようにしてください。



協力製作監修 岐阜 安田屋家具店